

校内研修の年間計画の工夫①

幼稚園

諸会議に合わせて短時間での
研修を計画した取組

活用した資料

校内研修プログラム P 4

ー校内研修プログラムの年間の活用例ー

○ 実践の概要

研修の年間計画

	内 容	校内研修プログラムの活用
4 月	実態把握や支援方法を検討し、指導や支援の留意点を考える	I - 2 「実態把握、支援方法の検討」
5 月	発達障がいのある子どもの活動の困難さを体験し、その心理や指示の在り方を考える	I - 1 「発達障がいの特性の理解」
6 月	個別の指導計画を作成し、指導や支援の見直しをもつ	II - 1 「個別の指導計画の作成」
7 月	発達障がいのある子どもへの配慮を含めた学級づくりの取組を交流し、指導上の課題や解決の方向性を整理する	III - 1 「学級づくり 教師の言葉がけ」
8 月	園全体での取組とともに、発達障がいのある子どもへの指導や支援の在り方を検討する	III - 3 「校内の連携」

本園では、ケース会議や職員会議終了後、放課後の時間などを利用し、短時間で研修シートを活用した研修や演習等を行いました。

○ 実践の成果

年間を通した短時間の効果的な研修は、全教職員の発達障がいの特性や対応についての理解につながりました。その結果、日常の保育を通して、支援内容の見直しや手立ての具体的な改善を行うことができました。